

競技注意事項

1. 規則について

本大会の競技は、2022年日本陸上競技連盟規則と本大会要項を適用する。

2. 招集について

- ① 招集場所は北ゲート出口付近（100mスタート地点）とする。
- ② 所定の時間に遅れないようにし、点呼は必ず本人が受ける事、遅れた者の出場は認めない。
- ③ 招集はその種目の競技開始**30分前**より開始し、**20分前**に打ち切る。

3. アスリートビブス（ナンバーカード）は主催者で用意した物を、そのままの大きさをユニフォームの背と胸にしっかりと固定すること。但し跳躍競技については、胸、背のどちらか片方でもよい。走幅跳は前面が望ましい。トラック種目は写真判定装置を使用するため腰ナンバーカードを付ける。腰ナンバーは各自で用意すること。

リレーはアンカーのみ腰ナンバーをつけること。

4. 走路順、試技順について

- ① プログラム記載順とする。

5. 競技用具について

- ① 競技用具は、すべて主催者が用意した物だけが使用できる。
- ② リレーに使用するマーク用テープはチーム名記入のものを用意すること。

6. フィールド競技について

走高跳は次の高さより競技を開始する。中学男子（1m35）中学女子（1m15）から開始とし、男子は（1m65）女子は（1m45）までは5cmそれ以降は3cmずつ上げる。

走幅跳、砲丸投の競技は一人3回の試技とする。

7. リレー競技について

リレーに出場するチームは**競技開始90分前までにオーダー用紙**を競技者係に提出する。

8. その他

- ① 競技場は全天候舗装であるのでスパイクのピンは9mm以下を使用する。
- ② レーンを使用する競技で棄権があった場合は、そのレーンを空けて競技を行う。
- ③ 選手の変更は認めない。
- ④ 競技中に発生した傷害、疾病については応急処置のみ本部にて行うが以後の処置は各自で行う。
- ⑤ **貴重品や衣類の管理は各自で行い、盗難防止に留意すること。**
- ⑥ スタートの合図はイングリッシュコマンド。不正スタートをした競技者は失格とする。
中学生は都中体連申し合わせ事項を適用する。
- ⑦ 入場は2Fコミュニティデッキも含め北門に整列（2名）入場する。
- ⑧ **ごみ類は必ず持ち帰り、競技場やその周辺の美化に努めること。**
- ⑨ 制限された場所への立入りを禁止する。
- ⑩ 引率顧問の打合せを**9時20分ダッグアウト前**にて行う。
※ 記録証の配布について競技者全員に記録証を配布する。
※ 各種目3位までの入賞者に賞状を授与する

大会参加にあたって

新型コロナウイルスの感染予防・感染防止が大きな課題となっております。

そのため、参加される競技者及び引率者の皆様におかれましては、ここにお示しいたします内容についてご確認いただき、感染リスクを最小限に抑えられるようご留意頂きたいと思っております。今大会の運営にあたり、主催者も万全を期して感染症対策にあたります。ご理解とご協力をお願いします。なお、感染予防・感染防止に関する詳細については日本陸上競技連盟「陸上競技活動再開ガイダンス」をご参照ください。

入場できる方

本競技会は感染予防・感染防止のため入場者を制限いたします。制限につきましては、武蔵野市陸上競技協会ホームページ（7日前）よりご確認ください。

必ずお持ちください（競技者、引率者共通）

① マスク

活動していないとき、座席にいるときは着用をお願いします。

② **体調管理チェックシートの記入及び提出**

大会当日を含む8日間の検温をお忘れなく、全員提出必須です。

③ 個人用シート

ストレッチ等で直接地面に接触しないようにするためにご使用ください。

④ 常備用タオル

こまめな手洗いと指先消毒用

⑤ ゴミ袋

ゴミの持ち帰り用

新型コロナウイルス感染防止のための遵守事項

- 1 競技場への入場は北門入口よりスタンドに入りソーシャルディスタンスを守り待機すること。退場はスタンドのコミュニティデッキのみとし、中央出入口の使用は禁止とする。
- 2 応援は声を出さず拍手のみとする。
- 3 競技場観覧席へは選手、顧問、部活動指導員、競技役員のみ入場できる。
（保護者の応援、見学などは芝生のみにて観戦できますが、出来る限り会場に足を運ばないよう、ご協力をお願いします。）
- 4 本競技会の参加者は受付を 8：30～9：00 100mスタート入口付近で。
9：00以降は競技者係で行う。

5 受付

- * 検温・手指の消毒・実施・マスクの使用
- * 「体温管理チェックシート」・・・全員提出

上記の受付が終了しない方は入場できません